



〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1315
FAX(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

家庭教育応援企業活動報告⑤：医療法人社団茶畑会 相馬中央病院

- 企業内学習会 教育セミナー「多様な子どもたちの多様な学びを支える」
- 茶畑会学習教室

講座の概要

日時 令和6年11月17日(日) 14:00~16:00
場所 相馬中央病院・沖ノ内会館(相馬市)
主催 福島県教育委員会
医療法人社団茶畑会 相馬中央病院
参加者 17名(病院職員5名 保護者11名 教育関係者1名)
講師 星槎大学 安部 雅昭 様
ゲスト 相馬市教育委員会 横山 英彦 様
特別ゲスト 福島県教育委員会 舘 純平 様



研修会の目的

子育て中の職員や地域の教育関係者、子どもの悩みを抱える方を対象に教育セミナーを開催することで、子育てで悩む職員の不安解消につなげ、より安心して働くことのできる職場環境づくりに取り組む。また、地域としても保護者の不安や疑問、市や県の現状や見解を共有することで、よりよい子育ての環境整備と地域全体の子どもの教育に対する柔軟な対応の意識づけをめざす。

講演会

講師に星槎大学特任教授の安部先生をお迎えし、不登校の子や、発達障害の子の特徴や、その子たちに対する考え方、接し方などをご講演いただいた。興味深い内容ばかりで学びの多い講演会であった。参加者のみなさまもメモをとったり、スライドを写真に撮ったりと有意義な時間を過ごされていた。

座談会

講師の安部先生、相馬市教育委員会の横山教育部長、福島県教育庁社会教育課の舘社会教育主事にもお話やご意見を伺いながら、参加者が持つ子どもの不安や学校の疑問点などを共有した。心理士の先生や、市・県の教育委員会の方と直接意見交換できる貴重な機会ということもあり、『子どもからのSOSのサインの見分け方』、『子どもに「学校に行きたくない」と言われたらどんな対応をするのが良いのか』など、さまざまな話が挙がり、あっという間に時間が過ぎていった。

今回の企業内学習会を通して

- ・ 子どもの自己肯定感や自己有用感などの高め方など、なかなかできていないことを気づかされたり、新たに知ることがあったりととても勉強になりました。
- ・ 「十人十色」の言葉のとおり、同じ性質を持つ人間は一人としていないことを改めて認識しました。
- ・ 多様性に対応するため教育機関が実践している取り組みを知ることができてよかったです。国によって自己肯定感を感じるポイントが違うことが意外でした。
- ・ 子どもが「学校に行きたくない」と言ったときの対応策が大変参考になりました。
- ・ 参加者の方の話を聞かせていただき、様々な悩み、問題があるのだなと感じました。丁寧に分かりやすく答えてくださった講師とゲストの方に感謝いたします。



活動の概要

名称 茶畑会学習教室

日時 令和6年6月～不定期

場所 相馬中央病院

参加者 約18名（病院職員3名 ボランティア4名 中学生11名程度）

地域の中学生に学校以外の学習環境を整備し、「夕食をつくる」「友達と一緒にごはんを食べる」「友達と勉強する、友達と遊ぶ・ゲームをする」「みんなで勉強する意義について考える」などの学校・家庭とは別の第3の居場所を提供しています。



活動の内容

令和6年の6月から、中学生を対象にした学習教室を開催しています。初めは職員の子どもを対象に勉強を教える目的でしたが、口コミで広がり職員の子ども以外も参加するようになりました。そして、いつのまにか利用者が10人をこえ、正式に『茶畑会学習教室』という名前で運営をはじめました。

当初の目的では、テスト対策や授業の復習や予習をしていましたが、だんだんと学習教室の企画の幅を広げ、実験をしたり、「なぜ勉強するのか？」をテーマにした座談会を開いてみたり、思考力をためすゲームをしたり、学校の勉強と中学生向けの時事を合わせたクイズ大会を行ったりと、座学や授業にとらわれず毎回工夫を凝らした内容を行っています。子どもが増えるにあたって、ボランティアも増えており、活動や自主学習の見守りに協力をいただき助かっています。

また、学習教室がタ方からの開催となっていることから、学習の前に夕食をつくらせて提供をしています。食事の材料は、学習教室への募金のほか、職員や生徒の保護者、ボランティアの方から食材提供いただき、ボランティアの方が準備をしてくれています。また、時には生徒たちが中心となって夕食をつくることもあり、子どもたちは食事の時間もとても楽しみにしています。また地元の名産品の料理を提供してもらうこともあり、地域の特産物を知る良い機会にもなっています。

参加者の感想

【生徒】

- ・学習教室でやったところがテストに出て点数があがった！
- ・学習教室で行った合宿が楽しかった。はやくまた行きたい。
- ・友達に会えてうれしいので、毎回開催が楽しみ。
- ・学習教室にきて、わからなかったところがわかるのがうれしい。

【保護者】

- ・食事も出してもらえてとてもありがたい。
- ・親が勉強を教えるには限界があるので助かっている。
- ・家にいても勉強しないので、勉強する環境に行ってもらったほうが良い。
- ・塾に行かせるには周囲の治安が不安なところがあるので、この学習教室は自分の職場であり、知っている方が先生をしてくれているのでとても安心して子どもを預けられる。

【スタッフ（病院職員）】

- ・準備や片付けは大変だが、中学生たちが楽しくすごしてくれていてやりがいがある。
- ・テストの点数があがったと喜んでいる姿が印象的。
- ・現在は中学1年生のみだが、今後対象の年齢の幅を広げて、職員の子どもたちを一時的に預かれるようなくみできたら職員も助かるのではないかな。



学習の様子



座談会の様子



夕飯の様子

